

【日時】令和7年5月23日(金) 15:00~17:00

【場所】中央図書館2階 集会室

【出席者】図書館協議会委員

田代 守委員長、山口 洋副委員長、粟澤 稚富美委員、遠藤 直幸委員、吉岡 里美委員、畠山 秀保委員、
千葉 智弘委員、

【事務局】飯倉 直子参事、奥住 大輔館長、関戸 寿憲副館長、谷 剛毅副主幹、星 まゆみ係長

【配布資料】・図書館職員分担

- ・図書館報「ひろば」3月号・4月号・5月号、日野宿発見隊通信第22号
- ・日野市立図書館運営規則の一部を改正する規則
- ・図書館統計(速報値)
- ・令和7年度予算
- ・令和7年度主要な取り組み
- ・図書館の運営の状況に関する評価書(令和6年度事業)の評価項目(案)

【次第・概要・意見・質問等】

I 開会

II 議題

1 令和7年度図書館の職員体制について……資料に沿って説明

〈説明概要〉

- ・再任用職員として2名の職員が配置
- ・正規職員28名、再任用職員8名、会計年度任用職員71名 合計107名

〈委員質問〉以前は、図書館に配属された職員で、一般行政職の経験を積むことを目的とした職員がいたと思うが、現在はいるのですか。

〈回答〉以前はいましたが、現在の人員体制では難しいので実施していません。

〈委員質問〉今年度の新規採用職員はいるのですか。

〈回答〉図書館としては、いません。

〈委員質問〉司書職としての採用はあるのですか。

〈回答〉専門職としての採用はありません。司書資格のある一般行政職の採用はあります。

2 令和6年度第4回(2月)以降の図書館の取り組みについて

(1)図書館報「ひろば」3・4・5月号について……資料に沿って説明

〈説明概要〉

① 図書館報「ひろば」3月号

- ・年1回多摩平の森ふれあい館で実施しているイベントに、図書館としてもリサイクル資料の頒布で参加して好評を得ている。今年は3/15(土)9:30~16:00
- ・電子申請の申請先の変更についてのご案内。
- ・2/1(土)に実施した田邊凌鶴氏の講談と松隈洋氏の講演を実施。好評を得ました。内容については、YouTubeにも掲載している。

② 図書館報「ひろば」4月号

- ・ひの電子図書館のご案内。担当者も非常に力を入れている。
- ・たかはたブッククラブのご案内。

③ 図書館報「ひろば」5月号

・毎年、日野宿発見隊で実施しているスタンプラリーのご案内。今年は、5/10(土)に実施。参加人数 290 名(昨年 479 名)、スタッフ 95 名(昨年 110 名)。午前中の天気(雨)の影響か。

〈委員意見〉ミャンマーから来た実習生の方(2 名)がボランティアとして参加し、良い評価をいただいた。

・絵本読み聞かせ入門講座のご案内。

・半期に一度実施している集会室等(中央、高幡、百草)のご案内。

(2)令和7年度第1回日野市議会(3月議会)について

〈説明概要〉

・田原議員より質問(課題解決型図書館、若者読書離れ対策、議会図書室の充実、中央図書館の耐震補強工事に伴う天窓の撤去について)

・指摘するというよりは、図書館を応援するようなイメージで受け止めた。

・課題解決型図書館として、HPの更なる充実、レファレンスの周知、学校図書館との連携

・子ども読書活動推進計画にビブリオバトルを必須にすることへの要望。

・自動貸出機の導入に向けての要望

・議会図書室の充実に向けて、図書館との連携。

・中央図書館の天窓の撤去についての意見

〈委員質問〉中央図書館の天窓の撤去はいつですか

〈回答〉令和元年度の耐震補強工事に実施しています。

〈委員意見〉設計者のオリジナルを尊重したいという意味での議員の発言だったのですかね

〈回答〉当時としては、様々な意見や議論を経ての結果と認識しています。その結果としての天窓の撤去であったものと理解しています。参考意見にはなりますが、現場の職員からは、特に夏場における紫外線からの本の保護や、室内温度上昇等も課題としてはありました。

〈委員意見〉設計に携わる者として、気持ちは理解できる。安全の守り方、デザイン等について工夫の仕方があったのではないかとということだと思う。設計者の意図を組んだ工夫ができたのではないかと。

〈回答〉先ほども説明しましたが、様々な意見があるかと思う。当時としても何も考慮しなかったということは無かったのではないかと思います。総合的に考えて結果として撤去という形になったものと認識しています。

〈委員質問〉レファレンスサービスの周知について、具体的な提案等はあったのですか

〈回答〉課題解決型という視点での話はありました。

〈委員意見〉課題解決型は、以前から文部科学省も言っている。ただ、利用者が来るかどうかの課題はある。課題解決型は私は出来ていると考えている。一例としては、ビジネス支援としてコーナーを作ってしまうことがあるが、よし悪しがあり、良く検討が必要。レファレンス全体の利用を考えていくことが大切なのではと考えます。

〈委員意見〉レファレンスについては、全国的に多くの方々に利用してもらおうという点については、共通課題となっているのですか。

〈委員意見〉課題や悩みというよりは、人が聞きやすい、話しやすい環境づくりが必要かと。

〈委員意見〉以前から思っていたことですが、レファレンスという言葉が馴染み難いのではないかと。例えば本の相談コーナーとか。

〈委員意見〉話しやすい雰囲気やイメージしやすい表現にすることのも一つの考え方ではあると思います。

〈委員意見〉子どもにもわかりやすい表現という視点も必要だと感じました。

〈委員意見〉図書館学の中では、レファレンスという言葉を使用するに至った経緯もあります。レファレンスという名前を普及していくという信念も入っているということを補足的に紹介します。

〈委員意見〉中央図書館のレファレンス室は、何かの目的を持っていく場所という意味合いが強い場所とされていると思います。

〈委員意見〉子育て支援という視点で言うと、レファレンスという言葉は敷居が高いと感じます。職員から声をかけたり、開架スペースを歩いている中で、声をかけたりするような環境が、先ほどお話があった話かけやすい環境や人の繋がりが生まれやすい環境になるのではないのでしょうか。

3 図書館関係例規の改正・制定について……資料に沿って説明

【説明概要】

- (1) 日野市立図書館運営規則の一部を改正する規則について(一部改正)
→職員への迷惑行為等について、具体的な記述に変更したもの。
- (2) 日野市立図書館協議会運営規則の一部を改正する規則について(一部改正)
→会議へのオンライン参加及び会議の公開(傍聴)に関する規定及びについてを付記
- (3) 日野市立図書館日限票広告取扱要綱について(新規)
→税外収入の確保という観点から、日限票への広告掲載について規定
- (4) 日野市立図書館利用者用インターネット端末利用要綱の一部をを改正する要綱について(一部改正)
→令和7年7月から新図書館システムに更新されることに伴い、社会的にインターネット環境の普及等も考慮し、端末の利用について定義したもの。日野市内に居住又は通勤若しくは通学する者で有効期限内のカードを所有している者と規定。

〈委員質問〉広告の申し込みは何件あるのですか

〈回答〉現在は一社です。令和7年9月から3か月間、実施する予定です。

〈委員質問〉税外収入とのことですが、図書館財源として充当されるのですか。

〈回答〉図書館としては、歳入面が少ない予算となりますので、取り組みとしては、評価していきたいと考えています。また、収入については、図書館費として特定財源的に充当されるものとして行きたいですが、金額的な面も含め試行的に始めた取り組みになりますので、具体的には今後の動向によるかと思われます。

〈委員質問〉会社ではなく、市民が掲載しても良いのですか。ニーズはあるのではないのでしょうか。

〈回答〉試行的に始めたことであるので、今後の展開については、様々な研究が必要と考えています。

4 令和6年度図書館統計(速報値)……資料に沿って説明

【説明概要】

・図書館統計(速報値)について

→令和5年度に除籍を例年より多く実施した。蔵書数81万冊

→利用登録者については、例年より減少した。令和3年から減少傾向にある。

→貸出数について、140万冊を切った。

→延べ利用者数・貸出数についても例年減少傾向にある。

→電子図書館サービスについては、令和6年度から統計を開始。

〈委員質問〉電子図書館が始まり、全体として利用者の変化がありましたか。

〈回答〉様々な要素はあると思いますが、結果として減少となった。

〈委員質問〉電子図書館が開始されたことが、本の貸出数が減った原因になりますか。

〈回答〉様々な要素や原因はあるかと思いますが、電子図書館の利用者と来館者では影響は低いとは考えています。

〈委員意見〉福祉サービスの的になるかも知れませんが、高齢者等図書館に来館し難い方へのサービスはありますか。

〈回答〉デイサービスのようなのは実施していません。ただし、アウトリーチ的な面言えば移動図書館や本の宅配サービスを実施しています。

〈委員意見〉コロナ禍の影響も、高齢者等が図書館に来ないきっかけになった側面もあるのではないのでしょうか。

〈委員意見〉インターネット環境の普及から、お母さんもYouTubeなどを使ったりしているようなので、図書館に来ない一つの要因も考えられます。

〈委員意見〉学校読書調査等を見ても、朝読の影響はある。子どもたちが本から離れているという訳ではないと思います。問題はアクセスする場所が継続するかだと感じています。

〈委員意見〉例えば、モノレール沿いにある高幡図書館の存在について大学生に尋ねるとほとんど知らないようです。

5 令和7年度予算について……資料に沿って説明

【説明概要】

- 令和6年度比-5.6%。予算の組み換えや土地購入費もあり、実質的には増減は無いと考えている。
- 資料費については、令和6年度比2%増額。厳しい財政状況の中、評価のできる予算を確保できたと考えている。

6 令和7年度の主要な取り組みについて……資料に沿って説明

〈説明概要〉

- ・3月の教育委員会定例会において使用したもの。
- ・図書館としては、図書館及び学校図書館業務システム更新事業が該当(重点事業)

7 今年度の図書館運営に関する評価について……資料に沿って説明

〈説明概要〉

- ・スケジュール(予定)説明
- ・令和5年度の評価を踏まえての令和6年度の考え方を説明
- ・図書館の評価書については、教育委員会からも大変良く書かれていると高い評価を得ている。反面、委員や職員の労力が非常に多く負担にもなっている。令和6年度については、質を落とさずに、評価する仕組みを工夫したいと考えています。(詳細は資料参照)

〈委員長より〉電子図書館が始まり、評価項目も増えます。大変な面も多いかと思いますが、各委員におかれましては、よろしく願います。

【その他】

(1) 令和7年度臨時休館について

- ① 図書館業務システム更新に伴う臨時休館(全館)
6月23日(月)から6月30日(月)まで
- ② 蔵書点検による臨時休館
未定(11月以降を予定)

(2) 登録有形文化財について(近況報告)

文部科学省の現地調査が行われた
計画書の一部修正はあったものの、全体としては好印象

(3) その他

- ①絵本作家 さとうめぐみさんワークショップの実施について
日時:2025年6月29日 13:30~15:00
場所:平山季重ふれあい館 3階 大ホール
- ②中学生と作家の交流事業について(詳細はチラシ参照)
今回は SNS で小説の紹介動画を投稿されている「けんご」さん(総フォロワー数 100 万人以上)の講演会を実施。
日時:11月2日(日) 14:00~17:00
場所:多摩平の森ふれあい館 3階 集会室6

(4) 次回開催日程について

令和7年度第6回協議会日程…7月中旬~下旬を予定 ※6月中旬に日程調整を依頼予定